

田原本町教職員アンケート実施結果（報告）

●アンケート調査の実施概要

田原本町立東小学校、北小学校、田原本小学校の小学校3校を統合するにあたり、具体的な建築計画等を記載した「田原本町小学校3校統合施設基本構想」の策定について、学校再配置の重要な当事者である全小学校の教職員を対象として意見等を伺った上で、より良い学校整備を実現することを目的として、アンケート調査を実施しました。

●実施期間

令和4（2022）年8月1日（月曜日）から同年8月21日（日曜日）まで

●実施方法

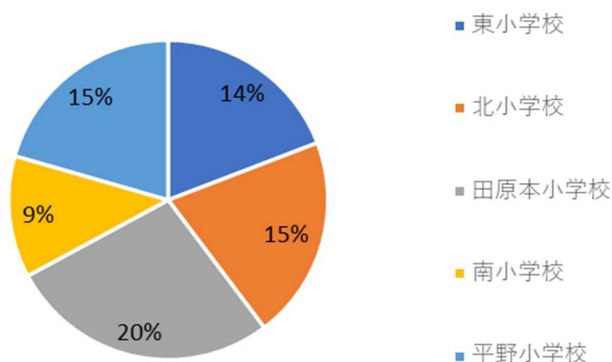
Web アンケート調査形式により実施

●結果（概要）

実施結果（概要）については以下のとおりです。

設問1．現在所属されている小学校名を回答ください。

（1つ選択）

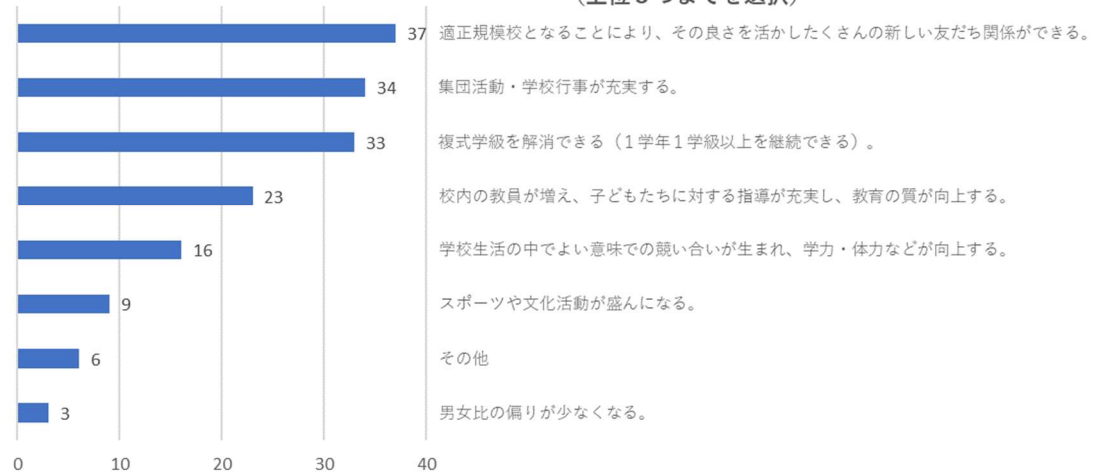


【設問1について】

- ・教職員総数 83 名のうち、回答者は 73 名のため回答率は 88%となりました。

設問 2. 再配置後の新しい小学校が子どもに与える効果について、どのようなものを期待しますか。

(上位 3 つまでを選択)



【設問 2 について】

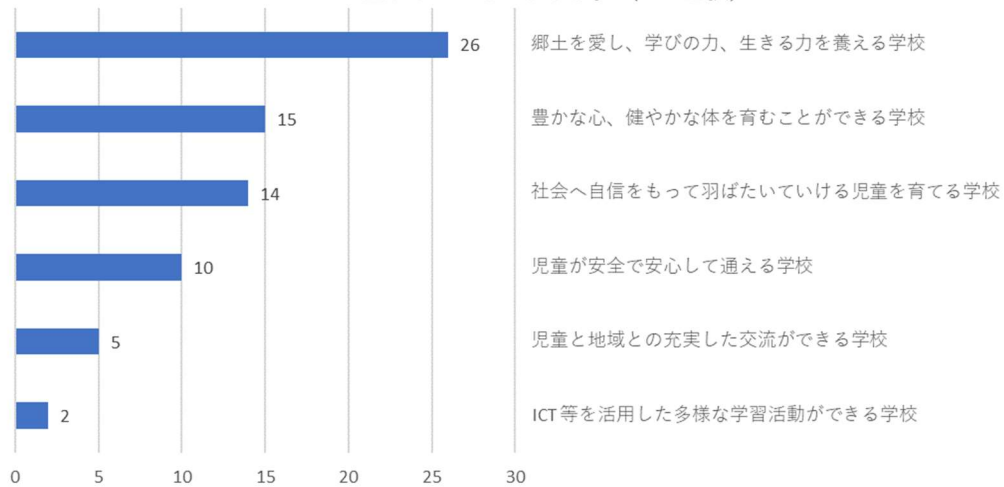
・回答数 1 ～ 3 番は以下のとおりです。

1. 「適正規模校となることにより、その良さを活かしたくさんの新しい友だち関係ができる。」
2. 「集団活動・学校行事が充実する。」「複式学級を解消できる (1 学年 1 学級以上を継続できる)。」
3. 複式学級を解消できる (1 学年 1 学級以上を継続できる)。

・その他 (自由回答) は以下のとおりです。

- ①学校再配置に効果があるのだろうか。目的を持った再配置であるならばその効果を期待できるが、再配置することによって自然と発生する効果は無いと思われる。むしろ、新しく配置される学校運営にどのような教育を求めていくのか、今後田原本町がどんな町を目指していくのかによっても教育理念が大きく変わると思う。
- ②校区の広さが子どもたちの通いやすさにつながるのかは不安はある。現在も通学に時間のかかっている児童もいるため。
- ③校舎が新しくなり過ごしやすくなる。
- ④老朽化した校舎を立て直し、設備や人材の充実を図ること。 ほか

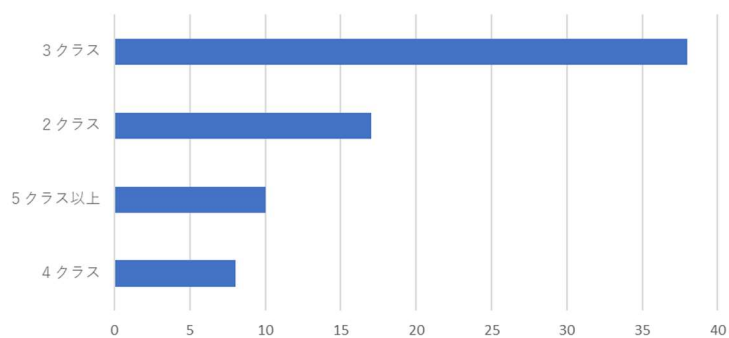
設問3. 新しい学校整備のテーマ（コンセプト）を設けるとすれば、次の中ではどれが望ましいと思いますか。（1つ選択）



【設問3について】

- ・「郷土を愛し、学びの力、生きる力を養える学校」が総数としては多くなりました。
- ・その他（自由回答）は以下のとおりです。
①多様な学び方が可能で、一人一人が大切にされる学校。

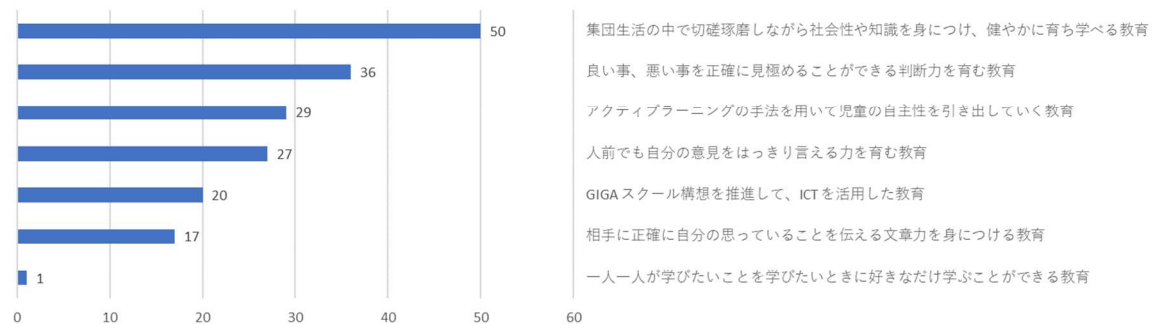
設問4. 望ましい1学年あたりのクラス数
は何クラスでしょうか。（1つ選択）



【設問4について】

- ・3クラスが望ましいとの回答が最多という結果になりました。

設問5. 再配置後の新しい学校では、どのような教育・授業を実施してみたいと考えますか。指導要綱に縛られず自由なご意見をお聞かせください。（上位3つまでを選択）



【設問5について】

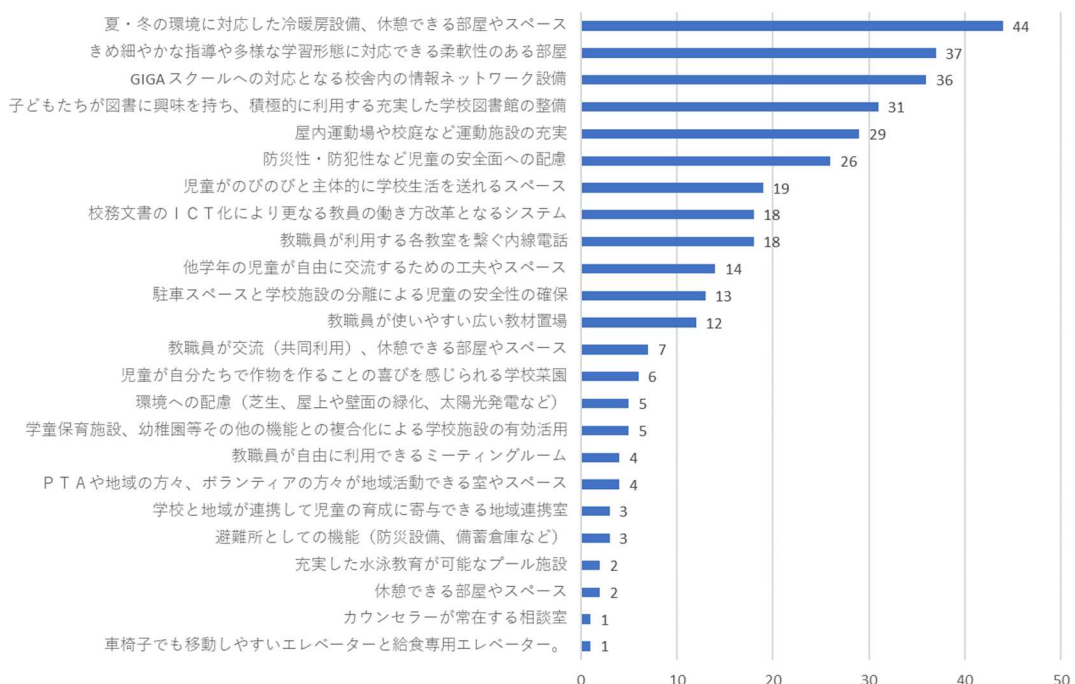
・回答数1～3番は以下のとおりです。

1. 「集団生活の中で切磋琢磨しながら社会性や知識を身につけ、健やかに育ち学べる教育。」
2. 「良い事、悪い事を正確に見極めることができる判断力を育む教育。」
3. 「アクティブラーニングの手法を用いて児童の自主性を引き出していく教育。」

・その他（自由回答）は以下のとおりです。

- ①話や意見を聴く力を育む教育。
- ②生きる力を身につけられるよう、主体的に学び考えることのできる教育。
- ③一人一人が学びたいことを学びたいときに好きなだけ学ぶことができる教育。
- ④学校で行われる教育や授業の内容は再配置するしないに関わらず同じであるとする。

設問6. 学校施設環境で重要と思う設備等について、ご意見をお聞かせください。（上位5つまで選択）



【設問 6 について】

- ・ 回答数 1 ～ 5 番は以下のとおりです。
 1. 「夏・冬の環境に対応した冷暖房設備。」
 2. 「きめ細やかな指導や多様な学習形態に対応できる柔軟性のある部屋。」
 3. 「GIGA スクールへの対応となる校舎内の情報ネットワーク設備。」
 4. 「子どもたちが図書に興味を持ち、積極的に利用する充実した学校図書館の整備。」
 5. 「屋内運動場や校庭など運動施設の充実。」
- ・ その他（自由回答）は以下のとおりです。
 - ① カウンセラーが常在する相談室。
 - ② バリアフリー施設の充実。
 - ③ 教育予算に左右されない、必要なものは必要なだけ設置できるようにして欲しい。
 - ④ 学童施設は学校の校舎内に設けるのではなく、別棟で建てるべきだと思う。

【設問 7 自由意見】

大分類	小分類	意見概要
学校 全体	全般	・ 他府県を参考に田原本のことを考えてほしい ・ 是が非でも令和 9 年度からの開校を希望
	児童視点	・ 子どもたちのための検討をしてほしい ・ 多様なニーズに対応できる子どもを育てるための環境整備 ・ キーワード：のびのび、いきいき、安全、安心、快適、主体、楽しい、向上 ・ 様々な家庭環境をもつ児童全員が安心して過ごせる場所 ・ 未来の町の姿が子どもにも描けるような学校
	教員視点	・ 教員の意見をしっかり聞いてほしい ・ 教職員の働きやすい環境の整備 ・ キーワード：いきいき、楽しい、安心、安全
	場所	・ 通学問題が心配：地域・見守り隊との一層の連携、緊急下校の安全性 ほか ・ 校区範囲は慎重に検討 ・ 行動範囲が広がることへの懸念
ハード	全般	・ スペースを十分に確保：書類・物品備品、教材等が収納できる棚やスペース、部屋 など ・ 現在の設備の不満点解消 ・ 各教室に雨に濡れないで行けるように ・ シンプルで維持しやすい施設 ・ 全般的な充実、実用的な施設 ・ 様々な教育ニーズにこたえられる教育環境
	教室	・ 子どもがクールダウンできる場所や少人数で過ごせる場所 ・ 多様な学びが行える教室環境 ・ 児童の実態に応じてきめ細やかな指導が行える部屋：教室に入れなくても近くで学習できる小さな部屋、可動壁など柔軟な対応ができる部屋、別室登校が可能な環境 など ・ 学習設備の充実
	体育館	・ 冷暖房（特に夏季） ・ 無くすことはできない
	多目的室	・ 学年で集まることができる広い部屋

	交流 スペース	・必要 ・フリースペースの確保
	廊下	・解放廊下でないように
	職員室・ 事務室	・電話環境の改善（防犯・働き方改革）：ナンバーディスプレイ、留守番電話、複合機での Fax 送受信 ・十分な広さの確保 ・教員交流スペース ・文書保存ボックスの設置
	学童	・別棟での整備
	駐車場	・教職員駐車スペースの確保 ・学童保育の送迎との分離 ・校門の外の駐車スペース
	トイレ	・充実
	I C T	・I C T環境の充実：多様な学びを行える I C T環境
	バリア フリー	・バリアフリー：トイレ、階段 ・エレベーター
	設備	・教室間の連絡が簡単にできる連絡設備 ・校内放送の無線化（工夫） ・給食ワゴン等の設置 ・校門が開閉しやすいように ・ベンチコーナー ・図書スペース
	スクール バス	・スクールバスの導入 ・通学の救済措置が必要
ソフト	その他	・職員業務用スマートフォン ・公用車 ・維持管理を踏まえた植林
	全般	・保護者や地域の人達の不安を解決していけるシステム（仕組み）
	情報提供	・適宜・今すぐ実施してほしい ・管理職以外も対象に説明してほしい ・保護者や地域への説明が必要
	児童関係	・不登校・いじめ等の課題の対応 ・それぞれの校区の良さを活かす：学校が独自に大切にしてきた歴史・文化を大切にする ・人間関係・気持ち等の配慮（特に小規模校の児童）
	教職員 関係	・教員人員の確保：6時間以上/週の空き時間確保、別室登校が可能な人員 など ・先進的な教育制度や環境の実現 ・教員の仕事の効率化 ・教職員研修の充実・整理 ・事務職員の負担軽減（増員等）
	その他	・何に重点を置くかが難しい ・引越し作業等の人的支援

以上